

令和7年度事業計画

職業能力開発促進法及び定款の定めるところにより、会員及び関係団体等と緊密な連携を図りながら、職業能力評価試験や若年技能者の育成、従業員のキャリア形成や若者の就職支援などのため、次に掲げる事業を行う。

I 会 務 関 係

1 通常総会、理事会及び正副会長会等

- (1) 通常総会（6月4日）
- (2) 理事会（5月9日、12月）
- (3) 正副会長会（3月）
- (4) 表彰選考委員会（6月4日、3月）
- (5) 監査
 - ① 内部自主監査（4月、8月、11月、2月）
 - ② 定期監査（4月21日、12月）
- (6) 九州ブロック職業能力開発協会連絡会議（専務理事・事務局長、総務担当者会議）
(9月18日)

2 各種会議への出席

- (1) 中央職業能力開発協会会議等
- (2) 九州ブロック職業能力開発協会連絡会議（上半期：鹿児島県、下半期：佐賀県）

3 協会情報の提供

- (1) 情報誌「能力開発のひろば」の発行
- (2) ホームページの充実

4 功労者の顕彰

- (1) 認定職業訓練及び技能検定の功労者等の協会会長表彰の実施（6月4日）
- (2) 厚生労働大臣・知事表彰等への候補者の推薦

5 会員拡大等対策の推進

II 職業訓練振興事業

1 職業訓練指導員講習（7月29～31日、8月1日、5日～6日）の実施

2 鹿児島県技能まつり等の開催

- (1) 鹿児島県技能まつりの開催
 - ① 技能祭実行委員会（6月25日）
 - ② 技能祭幹事会（7月、10月）
 - ③ 技能まつり（11月15日～16日）
- (2) 鹿児島県職業能力開発促進大会（11月）の開催
- (3) 認定職業能力開発校ソフトボール大会の開催（10月）
- (4) 職業訓練生校内技能競技大会への支援（随時）
- (5) 九州ブロック認定職業能力開発校長会議（10月：福岡県）

3 職業能力開発推進者経験交流プラザ等の開催

- (1) 経験交流プラザ（5月、8月、12月、2月、年4回）
- (2) 若手社員の職場定着率向上のための共同研修実施の支援（入社2年目：8月、入社5年目：11月）

4 職業能力開発（事業内職業訓練計画作成、キャリアコンサルティング導入等の支援）の推進

Ⅲ 技能検定実施事業

1 技能検定の実施（定期試験）

(1) 日 程

区 分	前 期	後 期
受 検 申 請 受 付	4月 7日から 4月18日まで	10月 2日から10月15日まで
実 技 試 験	6月10日から 9月 9日まで	12月 5日から 2月15日まで
学 科 試 験	7月13日（3級職種） 8月24日、31日 9月 3日、 7日	1月25日 2月 1日、8日
合 格 発 表	8月29日（3級職種） 10月 1日	3月13日

(2) 公示職種

区 分	前 期	後 期	計
職種（作業）	28 (40)	48 (56)	63 (89)

(3) 受検申請者数 ※資料4（21ページ）のとおり

(4) 技能検定委員会（5月、6月、11月、12月）

(5) 技能検定3級連絡会議（5月）

(6) 各種会議への出席

① 都道府県技能検定担当課長会議（5月、11月）

② 技能検定実技試験水準調整会議（5月、11月）

(7) 技能検定受検の促進

① 受検募集チラシや受検案内パンフレット等を作成し、会員、技能検定協力団体等に配布

② 市町村、関係機関・団体等に対し、技能検定制度の普及・啓発や受検勧奨の協力を依頼

③ 県と連携して、教育機関や職業能力開発施設等に対して、3級職種の受検勧奨

④ 3級の実技試験を受検する23歳未満の若年者に対して、実技受検料減免制度の周知

⑤ 工業高校等への実技試験用の工具等の貸与

⑥ 受検者数10名以上の場合、実技試験の自校実施 など

(8) フォローアップ講習の開催

2 随時試験の実施（外国人技能実習生対象）

(1) 公示職種

区 分	基礎級	随時3級	随時2級
職種（作業）	34 (45)	34 (45)	31 (39)

※23 職種 28 作業の試験を集合方式で実施（一部集合方式3 職種 3 作業を含む）

(2) 受検申請者数 ※資料5（21ページ）のとおり

(3) 技能検定委員会（4月）（新任技能検定委員対象）

3 技能士等の活用の推進

IV 技能競技大会関係事業

1 技能五輪大会関係事業

- (1) 技能五輪鹿児島県大会の実施
- (2) 技能五輪全国大会への選手派遣（10月17日～20日：愛知県）

2 技能グランプリ関係事業

- (1) 技能グランプリへの選手派遣（2月27日～28日、3月1日～2日：大阪府）
- (2) かがしま技能競技大会の支援

3 若年者ものづくり競技大会関係事業

若年者ものづくり競技大会への選手派遣（8月3～4日：香川県）

V 特別事業

1 コンピュータサービス技能評価試験

- (1) 技能評価試験の実施（随時）
- (2) 全国水準調整会議等への参加
- (3) 県試験委員会（4月4日、15日）
- (4) 県試験委員研修（随時）
- (5) 技能評価試験合格証書の交付（随時）

2 ビジネス・キャリア検定試験の実施（10月5日、2月15日）

VI 受託事業

1 若年技能者人材育成支援等事業【厚生労働省】 目標数値 R6：2,800名 R7：3,500名

(1) ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務等

- ① ものづくりマイスターの開拓、説明、申請書類等の取りまとめ
- ② ものづくりマイスターに対する研修（指導技法等講習）

(2) ものづくりマイスターの活用に係る業務

- ① 若年技能者の人材育成に係る相談・援助等
- ② ものづくりマイスターの派遣による指導の実施（活動数：1,320名）
 - 中小企業・業界団体（活動数：23企業等 510名）
 - 工業高校等学校（活動数：19校 810名）
- ③ 若者に対する「ものづくりの魅力」発信（活動数：2,180名）
 - 小中学校での体験教室（活動数：27校 820名）
 - 公共施設での体験教室（活動数：2施設 1,360名）
- ④ 熟練技能者等による派遣指導及び「ものづくりの魅力」発信事業の実施
 - 農業高校等での派遣指導（活動数：1校 50名）
 - 公共施設等での体験教室（活動数：1施設 160名）

(3) 地域における技能振興事業の実施

- ① 技能五輪全国大会の予選の実施（1職種 10名）
- ② 技能五輪全国大会（8職種12名）及び若年者ものづくり競技大会（5職種6名）への参加支援の実施
- ③ 卓越した技能者の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援

- (4) 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営
 - ① 連携会議の設置・運営（4月、12月）
 - ② 鹿児島労働局との連携
- 2 生産性向上支援訓練実施業務【(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構鹿児島支部】
 - (1) 受講者募集・生産性訓練の周知
 - (2) 訓練の実施内容
 - ・中堅・ベテラン従業員による組織の活性化のための相談技法（10月）
 - ・事故をなくす安全衛生活動（1月）
- 3 若年者地域連携事業【鹿児島労働局】
 - (1) 地域の特性を踏まえた若年者に対する雇用支援サービス
 - ① キャリア・コンサルティング・相談の実施と、ネットカウンセリングの充実
（支援対象者数(目標)2,400件、就職者数(目標)400名）
 - ② フリーター、非正規雇用を中心とする若年者に対するキャリアガイダンスセミナーの実施
（実施回数(目標)36回、支援対象者数(目標)420件、就職者数(目標)100名）
 - (2) U I J ターン就職に係る支援
（支援対象者数(目標)1,000件、就職者数(目標)250名）
 - (3) 地域の人材流出防止・地元定着に係る支援
 - ① 就職情報ネットの充実・拡充（支援対象者数(目標)70,000件）
 - ② 地元就職・進学応援フェアの開催
（12月14日、支援対象者数(目標)600件、就職者数(目標)300名）
 - ③ 高校生及び若年者に対する入職前・後の講習及び経験交流会
（実施回数(目標)12回、支援対象者数(目標)350件、定着者数(目標)250名）
 - ④ 中小企業向けの若年者人材確保および効果的な人材育成を目的とし、演習を含んだセミナー等の実施
（実施回数(目標)7回、支援対象者数(目標)150名、高評価者数(目標)100名）
 - (4) 定例会議の開催（7月、10月、1月、年3回）
- 4 鹿児島県若者就職サポートセンター管理運営業務【鹿児島県】
 - (1) センターの管理運営上必要なパソコンの設置及び維持・保全
 - (2) その他センターの管理運営上必要な業務
- 5 若者就職応援フェア開催業務【鹿児島市】
- 6 進学・就職応援フェア「みらいワーク“かごしま”」業務【鹿児島県】

7 地域若者サポートステーション事業【鹿児島労働局】

- (1) 相談支援窓口の設置（鹿児島市、霧島市、奄美市、計3ヵ所）
- (2) 基盤的支援メニュー
 - ① 就労相談や生活相談等の個別相談（支援対象者(目標)220名）
 - ② 働くことの動機づけに関するメニュー（3コース）
 - ③ 自己を知ることに関するメニュー（7コース）
 - ④ 職業の世界を知ることに関するメニュー（2コース）
 - ⑤ 民間企業等と連携（ボランティアへの参加）したメニュー（2コース）
 - ⑥ 高校中退者等アウトリーチ（随時）
- (3) 実践的支援メニュー
 - ① キャリアコンサルティングプログラム
 - ア 就職活動方法等に関する専門的な相談・個別指導（支援対象者(目標)22名）
 - イ 就職支援セミナー（8コース）
 - ウ ハローワークへの同行訪問（随時）
 - ② 職場体験プログラム（4時間以上×5日間）
 - ③ 求人活用型ステップアッププログラム（短時間・短期間就労）
 - ④ 定着・ステップアッププログラム（正社員就労）
- (4) 40代の方への支援
- (5) 周知・広報（チラシ・リーフレットの作成、ホームページの開設など）
- (6) 関係機関・ハローワークとの連携